



みんなの

あんしんファイル

保健事業に関するお問い合わせは、保健センター(TEL26-5670/FAX26-5660)

保健センターの場所は、伯耆しあわせの郷2階です。

健：健康ガイドに掲載されている事業です。詳細は、健康ガイドをご覧ください。

健 母子保健スケジュール

種類	対象	日程	時間	場所	持参する物	ご案内
6か月児健康診査	平成22年8月 生まれの乳児	3/ 1(火) 3/ 2(水)	(受付時間) 13:00~13:20	倉吉交流プラザ	・母子健康手帳 ・アンケート用紙	保護者に通知します。 ※当てはまる月の次の月まで案内しています。
1歳6か月児健康診査	平成21年8月 生まれの幼児	3/ 4(金) 3/ 8(火)	(受付時間) 13:00~13:20	上灘公民館	・母子健康手帳 ・アンケート用紙	保護者に通知します。 ※1歳11か月までは受けることができます。
3歳児健康診査	平成20年2月 生まれの幼児	3/ 9(水) 3/11(金)				保護者に通知します。 ※3歳11か月までは受けることができます。
育児相談	市内在住の乳幼児	2/21(月)	9:30~11:30	保健センター	・母子健康手帳	保健師・栄養士による個別相談
フッ素塗布	市内在住で希望する人	2/21(月)	9:30~11:30 13:30~15:30	保健センター	・歯ブラシ ・母子健康手帳(子どものみ)	歯科診察はありません。
	市内在住で希望する人	2/26(土)	(受付時間) 13:30~15:30	中部歯科医師会 口腔衛生センター	・歯ブラシ ・コップ ・母子健康手帳(子どものみ)	歯科診察はありません。 ※要申込(申込先:口腔衛生センター☎22-5472)
えっぐクラブ(母親・両親学級)	市内在住の妊婦およびその家族	2/27(日)	10:00~12:00	保健センター	・母子健康手帳	ママ・パパコース①(小児科医の講演、個別相談、妊婦体験)

健 健康づくり

種類	対象	日程	時間	場所	ご案内
健康相談	市内在住で希望する人	2/22(火)	13:30~15:30	保健センター	栄養士・保健師による個別相談(食事・運動など健康について) ※栄養士の相談は要予約(☎26-5670)

*ご希望により血圧測定、体重測定、体脂肪率、内臓脂肪レベル測定ができます。相談日以外でも随時相談を受け付けています。

献血にご協力ください

【全血献血】

とき	2月27日(日) 9:30~15:00
ところ	倉吉未来中心



問 鳥取県赤十字血液センター
(☎0857-24-8101)

こころの健康づくり講演会

講演

「あなたの心は、お元気ですか？
～うつに気づくために～」

講師

片山 郁子さん
(かたやま心の健康クリニック院長)

とき

3月2日(水)午後1時30分~3時

ところ

倉吉未来中心セミナールーム3
問 保健センター(TEL26-5670/FAX26-5660)

休日急患診療機関当番表

- ・受付時間：午前8時~翌朝午前8時
- ・実施日：日曜日・祝日

	日にち	内 科		外 科
		野島病院	清水病院	
2月	6日(日)	野島病院	清水病院	
	11日(金)	垣田病院	厚生病院	
	13日(日)	信生病院	野島病院	
	20日(日)	藤井政雄 記念病院	清水病院	
3月	27日(日)	厚生病院	北岡病院	
	6日(日)	野島病院	三朝温泉病院	



子ども予防接種週間

3月1日(火)～7日(月)

3月1日(火)～7日(月)は子ども予防接種週間です。

予防接種は、子どもを感染症から守る大切なものです。母子健康手帳を再度確認して、お子さんが受けていない予防接種があれば、接種しましょう。

問 保健センター(☎2615670)
FAX 2615660

特定不妊治療費助成金の申請はお早めに

平成22年度中に特定不妊治療を受けた人は、早めに申請してください。

対象経費…体外受精、および顕微授精に要した経費

助成額…年度あたり10万円

※鳥取県特定不妊治療費助成を受ける場合は、その不足分を10万円を限度に助成。

申請期限…3月31日(木)

※治療の終了が2月1日(火)～

3月31日(木)の場合は、5月

31日(火)まで申請できます。

問 保健センター(☎2615670)
FAX 2615660

介護予防事業を紹介します

レッツ! 介護予防

2月の認知症の人と家族の会
「家族の集い」

介護家族・介護体験者が参加して、お互いが抱えている悩みを語り合い、分かち合ったり、情報交換したり、何でも話し合える場です。気軽に参加してください。

倉吉会場 第3木曜日

と き：2月17日(木)午前10時～正午

ところ：倉吉交流プラザ

関金会場 4月、7月、10月、1月の第1木曜日

問 長寿社会課(☎22-7851/FAX 22-2954)

2月ホッといきいき教室
～介護予防教室～

と き：2月21日(月)午前10時30分～午後3時

内 容：午前「火災予防について」のお話

講師：西倉吉消防署員

午後自由時間(脳トレクイズ、ニュースポーツ、健康相談など)

ところ：グリーンスコレセきがね

参加料：1,300円(昼食・入浴料)

募集条件：65歳以上で、介護認定を受けていない人

*毎月申し込みが必要です。送迎希望も受け付けます。

問 長寿社会課(☎22-7851/FAX 22-2954)

地域包括支援センターは
みなさんの身近な相談窓口です

地域包括支援センターでは、高齢者や家族の皆さんから、介護や保健、福祉などさまざまな相談を受けています。必要に応じて自宅への訪問もしていますので、気軽にご相談ください。

また、各地区での認知症サポーター養成講座や、出前介護予防教室の開催希望なども受け付けています。お住まいの地区を担当する地域包括支援センターへご連絡ください。



【上北条・社・高城地区】

うつぶき地域包括支援センター(☎26-6378)

【上井・西郷・灘手地区】

マグノリア地域包括支援センター(☎26-3922)

【上灘・成徳地区】

倉吉中央地域包括支援センター(上灘・成徳)

(☎22-6102)

【明倫・小鴨地区】

明倫・小鴨地域包括支援センター(☎23-7106)

【北谷・上小鴨・関金地区】

かもがわ地域包括支援センター(☎45-3888)



★★★★★★ 倉吉パークスクエア 2月の催し物 ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 (TEL23-5390/FAX47-0255)、倉吉交流プラザ: (TEL47-1181/FAX47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

- 打吹童子ばやし第19期演奏会
MATSURI たくさんのありがとうを一打に込めて
と き: 2月12日(土) 13:30~15:00
- 林家正蔵と佐山雅弘のジャズ落語
〜スウィングしなけりゃ意味がない〜
と き: 2月19日(土) 13:30~15:30
- 第27回ひなまつり音楽会(西倉吉・みのり・向山保育園)
と き: 2月27日(日) 13:30~16:00

倉吉未来中心 小ホール

- みらい音楽堂スペシャル
「Mechaしぶナイト倶楽部 2011」
と き: 2月6日(日) 16:30~19:30
- 第1回鳥取県立倉吉総合産業高等学校
吹奏楽部定期演奏会
と き: 2月12日(土) 14:00~16:00

- 平成22年度 児童虐待防止セミナー
と き: 2月25日(金) 13:00~16:00
- 平成22年度 倉吉市体育協会スポーツ表彰・
打吹公園だんご教育奨励賞 表彰式
と き: 2月27日(日) 10:30~12:00

倉吉未来中心 アトリウム

- 県民カレッジ学友会まつり(作品展示の部)
と き: 2月5日(土) 13:00~16:00
2月6日(日) 10:00~15:00
- 県民カレッジ学友会まつり(ステージ発表の部)
と き: 2月6日(日) 10:00~15:00
- 平成22年度 鳥取県統計グラフコンクール入賞作品展
と き: 2月8日(火)~15日(火) 11:00(初日)~
16:00(最終日)
- 伝統文化いけばなこども教室
と き: 2月19日(土)~20日(日) 13:00(初日)~
16:00(最終日)

倉吉博物館
TEL 22-4409 / FAX 22-4415

自然ウォッチング

「木の芽から春をみつけよう」

今回のウォッチングは、小鴨城で知られる岩倉山(標高247m)で行います。

小鴨城は東伯耆の小鴨郷を拠点とした豪族、小鴨氏の居城でした。小高い独立状の岩倉山は、西方だけが開かれ、他の三方は絶壁の山城で、頂上からの展望は見ごたえがあります。現在は、小鴨地区振興会により登山路が整備され、スダジイ、コナラ、イヌシデ、シロダモなど主な木々につけられた名札を確認しながら登ることができます。里山に足を運び、学習してみませんか。



▲昨年の様子

と き: 2月26日(土)午後1時30分~4時ごろ
ところ: 岩倉山 ※暖かい服装でご参加ください。
集合場所: 岩倉公民館

倉吉博物館講座『くらよしの魅力再発見⑦』

「写真が伝える風土と歴史—高木啓太郎—」

高木啓太郎の写真は、県内の民俗行事を伝える貴重な記録であり、高木の視点でさまざまな暮らしや風景を、深い愛情を込めて伝えていきます。高木の写真が伝える民俗行事を解説します。

と き: 2月19日(土)午後1時30分~3時
ところ: 小鴨公民館 ※申込不要・参加費無料

展覧会・催し ※常設展も開催しています。

- ・鳥取県文化功労賞受賞記念巡回展
会 期: 2月2日(水)~13日(日)
- ・中部小学校 児童造形展・版画展
会 期: 2月19日(土)~3月2日(水)

2月の休館日
7日、14日、21日、28日



市立図書館

倉吉市立図書館 ☎ 47-1183 / ☎ 47-1180
せきがね図書館 ☎ / ☎ 45-2523

今月のオススメ

「伏 廣作・里見八犬伝」

桜庭 一樹 / 著 文芸春秋

江戸で「伏」と呼ばれる者による凶悪犯罪が頻発。小娘だが腕利きの猟師浜路は、浪人の兄と伏狩りを始める…『里見八犬伝』を下敷きに、江戸に花開く桜庭一樹ワールド。



特許情報相談会

と き：2月15日(火)①午後1時30分～、②午後2時30分～、③午後3時30分～

と ころ：倉吉交流プラザ2階 第2研修室

※事前申込必要

☎(社)発明協会鳥取県支部(☎0857-52-6728)

エキパル倉吉で本が返却できます



エキパル倉吉交流ホール(JR倉吉駅2階)に、ブックポスト(本の返却用ポスト)を設置しましたので、ご利用ください。

その他のブックポスト設置場所
市役所市民課前、パープルタウン中央広場、スーパーMARUWA(マルワ)入口

※なお、CDは壊れやすいので、図書館カウンターで返却してください。ご協力をお願いします。



「あたらしいみかんのむきかた全25種」

岡田 好弘 / 作 神谷 圭介 / 絵・文 小学館

みかんの皮に切れ目を入れてむくと動物の形になる、「あたらしいみかんのむきかた」を紹介する工作絵本。

「氷の海を追ってきたクロ」

井上 こみち / 文 ミヤハラ ヨウコ / 絵 学研教育出版

戦争が終わり、とらえられた兵士たちの毎日をなぐさめたのは、1匹の黒い犬だった。本当にあった感動の物語。



「どうぶつしりとりえほん」

藪内 正幸 / 作 岩崎書店

動物画の第一人者が描く、15種類のリアルで愛らしい動物の親子たち。表紙や標題紙、裏表紙も使って、しりとりあそびになっている。子どもたちの見る目を育む絵本。



2月の休館日 カレンダー		日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4	5
7	12	14	21	28	は休館日	6	7	8
24	は資料整理休館日	9	10	11	12	13	14	15
○おはなしかい(14:00～)倉	16	17	18	19	20	21	22	23
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～)倉	24	25	26	27	28			
□むかし話をきく会(14:00～)倉								
△おはなしかい(10:30～)関								

展覧会・展示会



《百花堂》 ■光彩展〜7日 ■新春

盆栽展10日〜13日 ■中水会17日〜

23日 ■雲母会25日〜3月3日

《民藝画廊》 ■山本青生木彫展〜S-

ent Diorama〜18日〜23日

《ギャラリー藍(ベターライフイドガ

キ内)》 ■第9回みささ版画の会展

6日〜13日

《リフレプラザ倉吉》 ■池本正遺作

展1日〜14日 ■ちぎり絵教室作品

展15日〜28日 ■企画展・松田龍太

郎 Vol.23 3月1日〜14日

スポーツ

《市営ラグビー場》 ■鳥取県少年

サッカーU-11大会中部地区予選19

日・20日

《市営武道館》 ■鳥取県柔道選手権

大会6日 ■剣道昇段級審査会13日

《市営体育センター》 ■第2回ニュー

スポーツ交流会(ドッチビー)6日

■倉吉市スポーツ少年団キッズバ

レーボール交流大会11日



町おこしと高齢者

倉吉市でも、年々高齢化が進んでいます。本市の65歳以上の人口は、13,862人(平成22年12月末現在)で、全体の約27%にのぼります。誰もが歳を重ね、「高齢」と呼ばれる時がやってきます。今回は、人生の先輩である高齢者の話に耳を傾けてみましょう。そして、これをきっかけにして、日ごろから、高齢者の豊富な知恵や経験から学び、安心して暮らせる町づくりや仲間づくりを考えてみましょう。

高齢者のイメージ

戦時中、小学生だった私は、戦争讃美の風潮の傍ら、老人は尊敬される存在だとも学んできました。これらは間違いだったのでしょうか。

戦後、個人の尊厳と自由が強調される中で、核家族化が進んでいます。気が付くと家族や地域の中で、私たち高齢者の存在は薄くなり、時にはお荷物のような負のイメージ、暗いイメージになってしまいました。このことで高齢者は生きがいを失い、孤独死や心中など不幸な結末が、毎日のように報道されています。これは、高齢者の人権が十分に守られていないことの表れではないでしょうか。倉吉市では、多くの人が長く同和教育に取り組むうちに、この事

実に気付き、独居老人や認知症などにも考慮した町内学習会が開かれるようになりました。人権の広がりを感じ、うれしい限りです。

町おこしに高齢者の姿

昨年の秋、青少年の森(小田)で、上北条地区振興協議会と市役所の協働による植樹ボランティアが開催され、参加しました。

半日の作業でしたが、意外にも高齢者の参加が多く、しかも元氣あふれる生き生きとした姿に接し、頼もしく、感動を覚えました。

あいさつの中に笑顔が

植樹ボランティアの参加者は、主に上北条地区内の老若男女60人余りでした。

主催者の事前準備がしっかりされており、90本の植樹は、一斉にスムーズに行われ、終了予定時間を待たずに終わりました。

当然ながら参加者一人ひとりに、作業を成就した誇らしい表情があふれ、中でも高齢者の存在が目立っていて、お互いのあいさつに笑顔があつたのが印象的でした。私も見知らぬ多くの人たちから笑顔のあいさつをいただき、秋一番の忘れがたい良い日になりました。



高齢者と仲間

「とにかく高齢者は表情が固く、考えも固くて近寄りにくい」などよく言われます。一方では、「高齢者は単純だ、正直な子どもみたいで

接しやすい」とも聞きます。私は両方とも正しいと思っています。しかも、仲間が欲しいと人一倍望んでいるのも高齢者だと思うのです。子どもにあいさつをするように、まず高齢者を忘れない町づくりをしたいものです。

倉吉市

同和教育研究会会員研修会

①と き.. 2月6日(日)午後

1時30分~3時30分

ところ.. 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

講演.. 「土地差別問題を考える」

講師.. 奥田 均さん(近畿大学教授)

②と き.. 2月20日(日)午後

1時30分~3時30分

ところ.. 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール

講演.. 「市同研のあゆみ」

講師.. 宇山 眞さん(市同研会長)

入場料.. ①、②ともに無料

※研修会は、誰でも参加できます。

☎ 人権政策課 ☎22-8130 / FAX 22-8135